

2022年度 TEACCHプログラム研究会京都支部 講演会

「アセスメントに基づく余暇選択・余暇支援」

松下 浩之 先生 (山梨大学)

日時 2022年7月16日(土)

受付: 午後1時00分～

講演会: 午後1時30分～3時30分

形式 ZOOMによるオンライン講演会 (定員90名)

参加費 TEACCH 研京都支部会員: 無料
TEACCH 研他支部会員: ¥500
一般: ¥1,500



講演内容

「余暇」とは、就労、学習、文化、スポーツ活動などと同様に社会参加の一つであり、自立の基礎となるものです。自閉症のある方の、生活の質の向上を考える時、余暇時間の過ごし方についても充実していることが大切です。しかし、そのような余暇の過ごし方を、一人で探したり、実行することが、難しかったり、偏りがあったりすることも、自閉症のある方には時折見受けられます。

自閉症の方たちと関わる中で、余暇をうまく過ごせない方と出会った経験はありませんか？どのような余暇がご本人にとって充実したものになるのか悩んだ経験はありませんか？

今年度の京都支部の講演会では、「自閉症の方の余暇」をテーマに長らく教育現場で自閉症の方の好み(アセスメント)、余暇支援に関する研究をしてこられ、また、今年度より山梨支部の顧問としてご活躍の松下先生より、アセスメントに基づく、余暇選択の仕方、その過程等をお話いただきます。

講師経歴

- ・ 2005/03/31 筑波大学第二学群人間学類心身障害学主専攻卒業
- ・ 2007/03/31 筑波大学大学院修士課程教育研究科障害児教育専攻修了
- ・ 2012/03/31 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程障害科学専攻単位取得退学
- ・ 2012/04/01-2016/03/31 鶴見大学短期大学部保育科専任講師
- ・ 2016/04/01 山梨大学大学院総合研究部教育学域(障害児教育講座)准教授

研究テーマ

- ・ 知的障害のある子どもの好みを活用した支援に関する研究
- ・ ASD の子どもに対する活動スケジュールを用いた支援に関する研究
- ・ 知的障害のある子どもの余暇の支援に関する研究

講演会はどなたでも参加できます。

ただし、申込受付は会員優先とし、定員に達し次第締め切ります（下記参照）。

申込者状況により、チケット数、定員数の変更がある場合があります

2022年7月16日(土) TEACCHプログラム研究会京都支部 講演会

「アセスメントに基づく余暇選択・余暇支援」

講師：松下 浩之 先

申込方法 及び 参加費支払い方法

お申し込み、お支払いに関しましては、パスマーケットをご利用ください。
QRコードを読み取り、チケットのお申し込み及び必要事項の入力をお願いします。
予めチケットの枚数を定めていますが、申込者状況によって枚数を変更します。



PassMarket
YOUR PASS

※ お預かりした個人情報は、講演会の参加に関する情報処理と連絡のみに使用します。

【ご注意】

- ◆申込受付はTEACCH研会員優先とし、定員に達し次第締め切ります。
- ◆他支部の会員の参加も大歓迎です。
- ◆会員は、2022年度の会費を支払い済みの方になります。
- ◆受付開始日時
TEACCH研京都支部会員 6月1日9時～
他支部会員・一般 6月22日9時～
- ◆申し込みには、ヤフーIDの取得・ログインが必要です。各自設定をお願いいたします。
QRコードで申込みフォームを読み取り、お申し込み、および、必要事項の入力、参加費のお支払いをお願いします。
- ◆定員超過により参加いただけない場合のみ、こちらからご連絡いたします。ご了承ください。
- ◆オンライン視聴はzoomで行います。事前にパソコン・タブレット・スマートフォンにzoomアプリのダウンロードをお願いします。zoomのダウンロードや使用は無料ですが、通信料は各自ご負担ください。
- ◆資料やzoomのリンク先などは、開催日の5日前を目安にお預かりしたメールアドレスにお送りします。当日、ネット通信状態が良い場所でご参加ください。ネット環境は有線をお勧めしています。
- ◆本講演の録音・録画は固くお断りします。また、資料の無断転載・公開・販売、本講演を視聴していない方への資料譲渡、資料を二次活用した講演会の開催等もお断りします。

【お問合せ】TEACCHプログラム研究会

京都支部事務局: kteacch@gmail.com